（建物明渡）

請 求 の 趣 旨【□前記記載のとおり】
1　被告　　は、原告　に対し、別紙物件目録記載の建物を明け渡せ。 □2　被告【□ら】は、原告　に対し、【□連帯して】次の金員を支払え。 【□（ただし、被告＿＿＿＿＿＿について は、＿＿＿＿＿＿＿＿円の限度）】 【□＿＿＿＿＿＿＿円及び】〔□＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日　□本訴状送達の日の翌日〕から上記１の明渡済みまで、１か月＿＿＿＿＿＿＿円の割合による金員 3　訴訟費用は被告【□ら】の負担とする。 との判決【□及び仮執行宣言】を求める。

請 求 の 原 因（紛争の要点）
1　原告　　は、被告　　に、＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日付け契約にて、別紙物件目録記載の建物（以下、「本件物件」という。）を、次の条件で賃貸し、引き渡した。 ⑴契約期間　＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日から＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日まで 【□以降、契約更新あり。更新後の契約終期は、〔□ ＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日 □法定更新のため定めなし。〕】 ⑵家賃　月額＿＿＿＿＿＿＿円【□管理費別途＿＿＿＿＿＿円】 毎月＿＿日限り〔□翌　□当〕月分払い 【□⑶特約　□無催告解除の定め（支払を＿＿＿＿＿怠ったとき） □　　】 【□⑷連帯保証人　被告＿＿＿＿＿＿ ＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日付け保証を証する書面又は電磁的記録あり （□極度額＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　）　　】 2　原告　が、被告　　に、本件物件の明渡しを求める理由は次のとおりである。 〔□賃料未払（未払期間＿＿　＿＿年＿＿月分～＿＿　＿＿年＿＿月分＿＿＿＿＿＿＿円） □その他の事由（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）〕 3　原告　は、被告　　に対し、 〔□ ＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日到達の書面をもって【□催告し、＿＿　＿＿年＿＿月＿＿日】 □ 本訴状の送達をもって　　□〕 本件賃貸借契約を解除〔□した　□する〕。 4　よって、原告　は、本件物件の明渡し【□及び未払賃料の支払】【□、賃料相当損害金の支払】を求める。